（削る）

三　構造に関する資料
(1)　プロモーターに関する資料
(2)　ターミネーターに関する資料
(3)　既知の有害塩基配列を含まないことに関する資料
四　性質に関する資料
(1)　挿入ＤＮＡ（ベクターに挿入されるＤＮＡをいう。）の機能に関する資料
(2)　ＤＮＡの分子量を示す資料
(3)　制限酵素による切断地図に関する資料
五　純度に関する資料
六　安定性に関する資料
七　コピー数に関する資料
八　発現部位、発現時期及び発現量に関する資料
九　抗生物質耐性マーカー遺伝子の安全性に関する資料
(1)　遺伝子及び遺伝子産物の特性に関し、次の事項に関する資料
イ　構造及び機能
ロ　耐性発現の機序、使用方法及び関連代謝産物
ハ　同定及び定量方法
ニ　抗生物質耐性マーカー及び関連代謝物質の不活化法
ホ　消化管内環境における酸又は消化酵素による変化
(2)　遺伝子及び遺伝子産物の摂取に関し、次の事項に関する資料
イ　予想摂取量
ロ　耐性の対象となる抗生物質の使用状況
ハ　環境中に存在する抗生物質耐性菌との比較
ニ　経口投与をした抗生物質の不活化推定量及びそれに伴って問題が生ずる可能性
十　外来のオープンリーディングフレームの有無並びにその転写及び発現の可能性に関する資料
十一　組換え体に関する資料
1　組換えＤＮＡ操作により新たに獲得された性質に関する資料
2　遺伝子産物の毒性に関する資料
3　遺伝子産物の物理化学的処理に対する感受性に関する資料
4　遺伝子産物の代謝経路への影響に関する資料（既存種中の基質と反応する可能性に関する資料を含む。）
5　宿主との差異に関する資料（栄養素及び抗栄養素に関する資料並びに含有量の変動により有害性が示唆される成分の変動に関する資料を含む。）
6　外界における生存及び増殖能力に関する資料
7　生存及び増殖能力の制限に関する資料
8　不活化法に関する資料
9　外国における認可等に関する資料
10　作出、育種及び栽培方法に関する資料
11　種子の製法及び管理方法に関する資料